

低炭素社会実行計画 フォローアップにおける 評価の視点

藤野純一

産業界の低炭素社会実行計画セミナー
-自主行動計画／低炭素社会実行計画における
ベストプラクティスとフォローアップの視点の共有-
2015年3月10日



LCS(Low Carbon Society:
低炭素社会)2050;富士山の尾根のライン
のように増えてきたCO2を減らすことで
低炭素社会を実現するイメージ
酒井一さん書

低炭素社会実行計画 フォローアップを

- Who(誰が)？
- What(何を)？
- When(いつ)？
- Where(どこで)？
- Why(なぜ)？
- How(どのように)？

評価するのか？

衡平な排出量目標の差異化

国際交渉及び政策研究では、多様な衡平性指標が検討されている

□ 責任(温暖化寄与度, 大気への権利)

- 気温上昇への歴史的貢献
- 一人当たり排出量
- 国の絶対排出量, 等

□ 能力(支払能力)

- GDP、あるいは一人当たりGDP
- 人間開発指標(HDI)^(注)と一人当たりGDPの組合せ, 等

(注) 人間開発指標: 人々の生活の質や発展の度合いを示す指標。

□ 実効性(削減ポテンシャル)

- 生産原単位当たり排出量
- GDP当たり排出量
- 限界削減費用一定, 等

□ 多様な複合指標

- トリプティーク
- マルチステージアプローチ
- 多部門収斂

【参考】1/28付ECコミュニケーションの4指標

- ①一人当たりGDP(能力)
- ②原単位排出量(実効性)
- ③温室効果ガス排出傾向(1990～2005)(責任)
- ④人口動向(1990～2005)(責任, 実効性)

さまざまな視点

- 結果だけを評価？その過程？将来の発展性？
- 計画全体を評価？業界ごとに評価？それぞれの排出源を評価？
- 目標値の達成度を評価？努力の度合いを評価？波及の可能性を評価？
- 業界間の結果を評価？国際的な取り組みとの比較を評価？
- 他にも様々な視点が...

評価のキーワードの例

- 実効性
- 確実性
- 遵守性
- 継続性
- 波及性
- 発展性
- 革新性
- 倫理性
- 公正性
- …

望ましい姿は？

- 努力をencourageする目標設定
- その努力が継続できる環境づくり
- その状況に応じたしくみづくり

経営者は、できもしない経営戦略を株主に提示することはないが、積み上げだけの企業目標を株主に説明するだろうか？

IAR: The International Assessment and Review Process (UNFCCC)

- A technical review of BRs (Biennial Reports)...
- A multilateral assessment of developed country Parties' progress in implementation towards the achievement related to their quantified economy-wide emission reduction targets...

INDC(約束草案)を出した後には
レビューが行われる

望ましい姿は？

- 日本の取り組みが世界の模範になり、各国が状況に応じて取り込みながら、その過程を経て日本のシステムも進化・深化していく
- そのためには、現在どのような仕組みで取り組みが行われているのか、ここに至るまでにどのような過程があったか、今後の発展の可能性が何か、分析する必要があるのではないか？

京都議定書 目標達成に 努力してきた 日本の経験

＋ 仕組化

＝いかに
フォロワーを
増やすことが
できるか！

Asia LCS



藤野 純一

Junichi FUJINO



fuji@nies.go.jp